

# シンポジウム「新幹線で四国を変えよう！」に登壇



2020年2月5日、綾歌総合文化会館アイレックスにおいて、シンポジウム「新幹線で四国を変えよう！」が開催され、当研究所所長・西川がパネリストの一人として登壇しました。

四国アライアンス・地域経済研究分科会が実施した「新幹線を活かした四国の地域づくりビジョン調査」の結果を踏まえ、西川より新幹線の開業が人々の生活やライフスタイルに与える効果について、九州新幹線などの事例を挙げながらお話ししました。

そして、新幹線は産業、観光、住民生活、防災など多方面につながる公共インフラとして、四国の成長戦略には不可欠であることを説明し、新幹線建設には住民の機運醸成が重要であることをパネリスト全員でアピールしました。



有識者4人と若者世代2人がパネルディスカッションに参加

